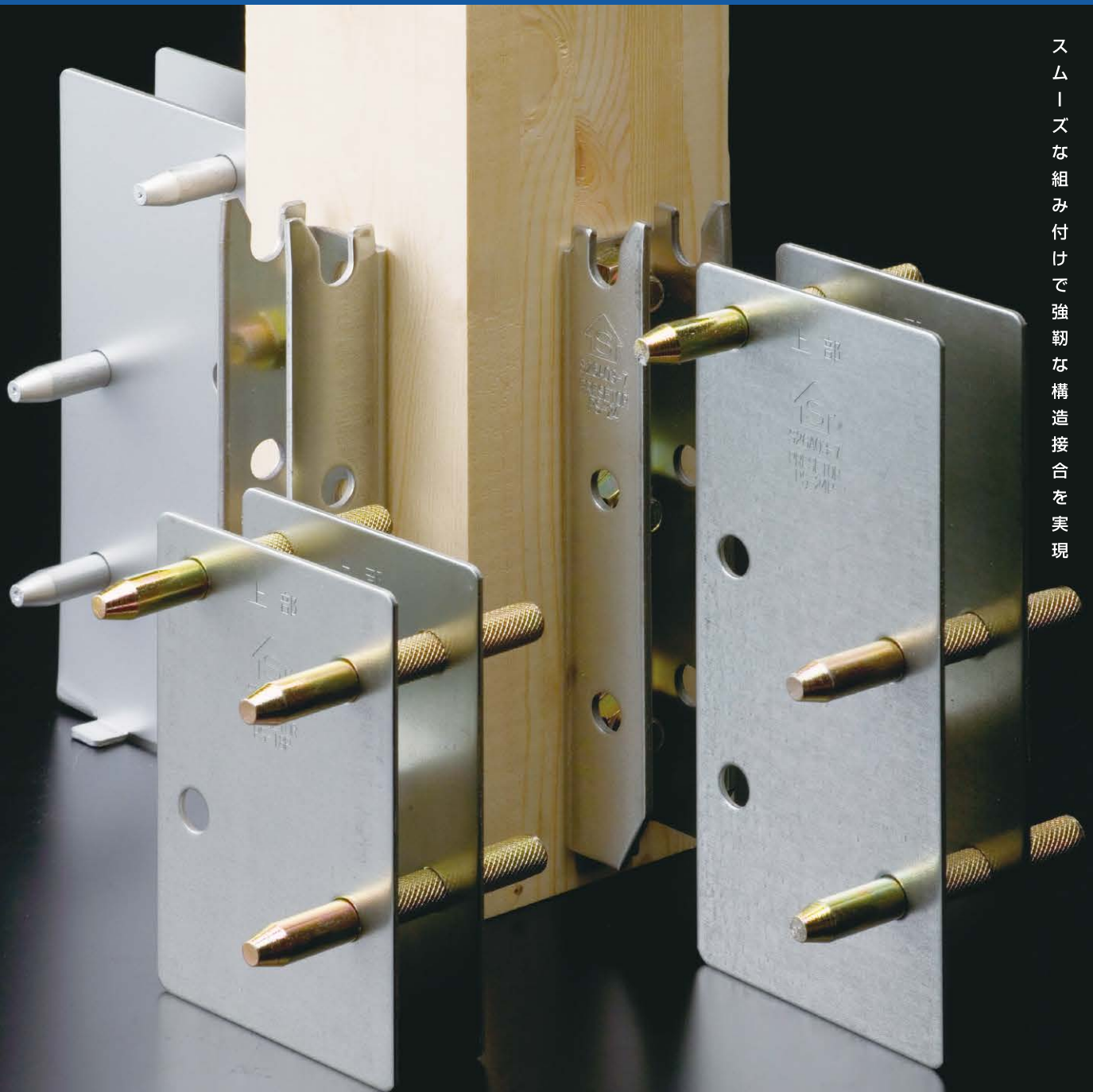


# PRESETOR

2 Piece & Strong Joint System of Construction

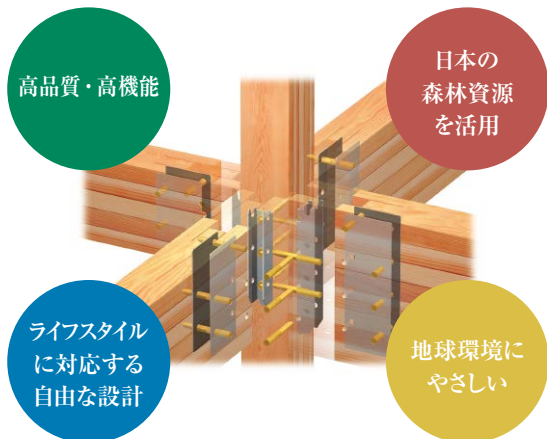
BXカネシン金物工法〈プレセッター〉



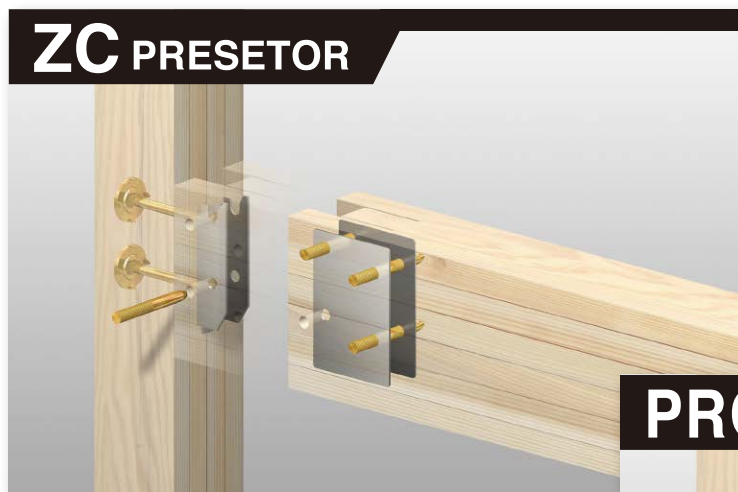
スムーズな組み付けで強靱な構造接合を実現

# 先進の接合金物《プレセッター》充実

BXカネシンの《プレセッター》は、現代の木造建築に求められる多様なニーズを、高次元で実現させる先進の金物工法です。建物の骨格となる構造体を揺るぎなく接合する強度と快適な空間を創出する自由な設計、そして工期の短縮化に応えるとともにコスト削減にもつながる、新時代の高度な木造建築に欠かせない金物工法として限らない進化をつづけています。



## 環境対応や森林資源活用タイプなど進化をつづけるプレセッター。



### 接合金物のスタンダードタイプ

構造躯体の機能性と作業性を飛躍的に向上させた、2ピース構造の接合システム。スピーディな作業・自由度の高い設計・美しい仕上がりで、強靱な構造体をつくります。



### プロイズ表面処理の環境対応タイプ

プロイズは、有害物質とされる六価クロムを含まず環境にやさしいクロムフリー高耐食金属表面処理技術です。木酸による金物の腐食を防ぎ、高い耐久性を発揮します。



### 国産材にも対応した無垢材タイプ

無垢材は集成材に比べて、錆の原因となる木酸の影響を受けやすいため、プロイズの表面処理を標準採用。国産材の積極活用により、低炭素社会に適応します。また、プレート側のアゴ受けにより、安定した耐力を発揮します。

# のラインナップ。

プレセッターは剛性と粘り強さを兼ね備えた金物工法です。

金物工法（プレセッター）の特長は、第一に性能のパラツキが小さいことです。つまり、施工者の技術や熟練度に左右されないということです。また、節などの欠点を取り除いた集成材を用いることで、予定した性能を確実に発揮させることができます。そして第二は、部材の断面欠損が小さいということです。金物工法では、ほぞ孔などをあける必要がないため、ほとんど部材の断面そのままの強度が得られます。このように、接合部の精度と構造性能が高くなることで、建物の骨組みが長期間にわたって安定した構造性能を得ることができます。

## 日本の森林資源を活用したHJSタイプ

国産杉と米松をハイブリッドした構造用異樹種集成材  
ハイブリッド・ビームを接合する金物工法。  
中国木材株式会社とのコラボレーションで生まれたタイプで  
国産杉を活用して日本の森を育て、  
建築に伴う環境負荷を低減させ、  
地球標準の木造建築に貢献します。

## HJS PRESETOR

HJS  
プロイーズ



## D-HJS PRESETOR

D-HJS  
プロイーズ



## ベイマツ無垢材対応のD-HJSタイプ

中国木材株式会社とのジョイントプロジェクト第2弾。  
無垢と乾燥にこだわったドライ・ビームと、あご受けのない  
通常のプレセッター（プロイーズ）で強靱に接合。  
コストパフォーマンスにも優れた構造体を実現します。

## SI PRESETOR

プロイーズ

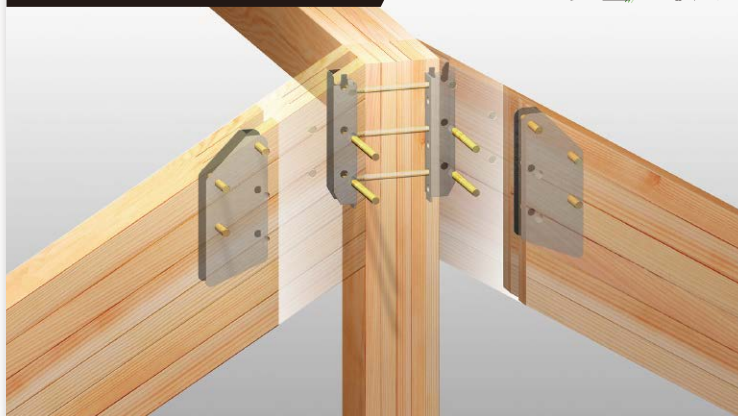


## 大胆な意匠を創出する「門型」タイプ

門型フレームの最大の特長は、  
木造建築の可能性を広げる設計の自由度。  
間仕切りのない大空間や最大開口6m程度のビルトインガレージ  
狭小地での住宅づくりなどに、高い評価を獲得しています。

## NB PRESETOR

プロイーズ



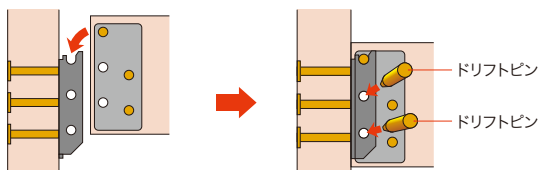
## 勾配を自在に設計する「登り梁」タイプ

登り梁用に開発されたNBタイプは、  
4寸から10寸までに対応可能な専用金物で構成。  
天井裏空間の勾配を、自由自在にアサインできます。

# 高品質・高効率で長く支持され続けて

《プレセッター》は、プレカット会社のコンピュータ管理により加工した構造材に、金物が取付けられてデリバリーされます。設計図通りに正確かつスムーズに施工できるため、ミスやムダを排除して強い構造体を構築。同時に、低コスト化や作業効率の向上にも、《プレセッター》ならではの貢献をしています。

## 1. スピーディな現場作業



① 柱の本体に梁をアゴ掛け ② ドリフトピンを打ち込む

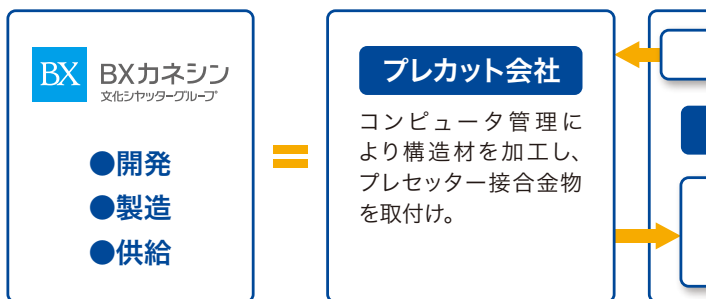
梁側のプレートに取付けられたドリフトピンを柱側の本体にアゴ掛けするだけで正確な位置に接合。金物同士の接合なのでスムーズに梁の落とし込みができ、強固な躯体が組み上がります。作業量や使用する工具が減り、現場の効率が格段に向上します。

## 2. 高精度な加工と組み上げ

プレカット会社によるコンピュータ管理で正確に構造体を加工し、プレセッターを設計図通りに取付け。現場での金物取付作業がないため、取付ミスも起こらず、高い組み上げ精度が確保できます。



## 現場の視点にたったトータルな高品質で強い木造建築をスピード



## 運搬車両台数比較

参考値のため実際とは異なる場合もあります。

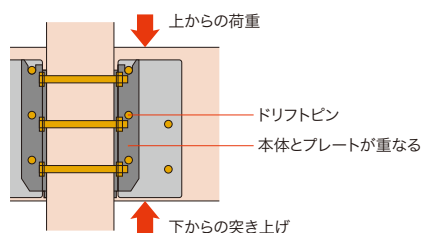
### 【A邸】38坪の場合

2t車(1車両あたりの積載容量2.9m<sup>3</sup>)を想定しています。

プレセッター **3.9台**

他社金物 **6.2台**

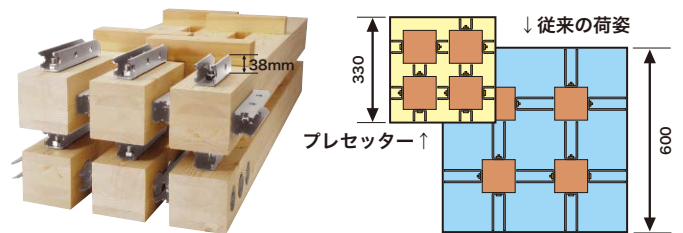
## 3. 強靱な接合力でガッチリ組み上げ



本体とプレートの二重金属がドリフトピンで固定される強靱な接合パワー。

本体とプレートの重なった部分をドリフトピンで一体化するという画期的な構造で、強力な接合を実現。一体化した構造となるため、あらゆる方向からの力に強靱に抵抗する仕口を得ることができます。

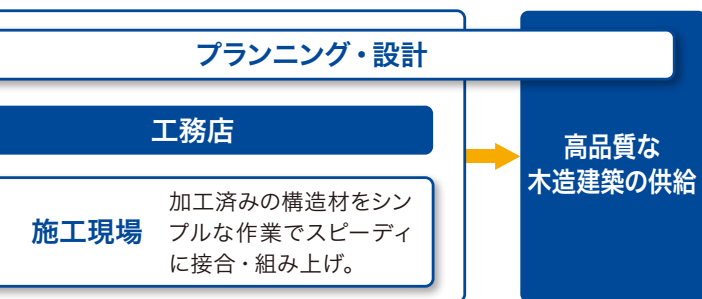
## 4. 保管・輸送も便利なコンパクトな荷姿



本体とプレートを分割して2ピース構造にすることにより38mmというコンパクトな金物の出幅を実現。従来に比べ荷かさを少なくできるため(当社比50%以下)保管や輸送の効率化にも貢献します。

# いる9つの理由。

## システムにより 施工。



## 5. 美しい仕上がり

従来の在来軸組工法のように木材と金物をボルト締めするのではなく、金物同士を接合するため、金物は柱や梁の内部に収まり、化粧梁等に適しています。また、金物の小型化により化粧梁など他の資材を傷つけにくい配慮がなされています。



## 9. wallstatでシミュレーション可能

木造住宅倒壊解析ソフトウェア「wallstat (ウォールスタット)」の認証を取得しています。wallstatに対応したことで、建物全体の大地震時の損傷状況や倒壊過程をシミュレーションすることができ、実大振動台実験での倒壊に至るまでの挙動に対して、精度の高い解析を行うことができます。



## 8. 様々な樹種に対応

レッドウッドやホワイトウッドなど一般的な輸入外材だけでなく、ハイブリッド・ビーム、ドライ・ビーム、国産無垢材など様々な樹種に対応できるプレセッター。梁成に応じて樹種を使い分けたり、通し柱のみプレセッターにするなど多様なプランに対応します。



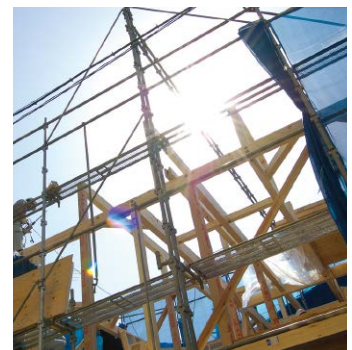
## 7. 省コスト化に貢献



シンプルな作業で短時間にミスのない作業が行えるため、コストが大幅に削減。さらに加工済み、コンパクトという特長により廃材処理費や運搬費も削減できます。

## 6. 周辺環境に配慮

現場での余分な加工がないため騒音が抑えられます。また構造材をコンパクトな荷姿で搬入でき、近隣への影響も少なく済みます。スペーサー(養生材)も最小限で抑えられるため現場でのゴミも削減できます。



# ライフスタイルに応じた設計で、木造

在来軸組工法では難しかった門型フレームや、  
屋根勾配を自在に設定できる登り梁。  
木造建築に求められる、こたわりに応える《プレセッター》です。

間仕切りのない大空間を実現。

## 門型フレーム

間仕切りのない大空間や狭小地での  
耐力壁不足を門型フレームが解消します。



事務所スペースに門型フレームを使用すると壁の少ない広い空間を確保できます。

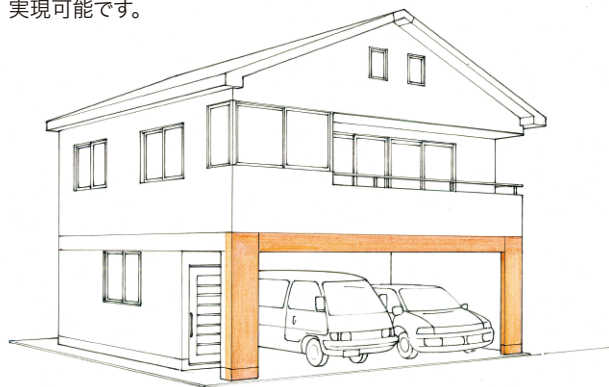
## 間仕切りのない大空間プランを実現

間仕切りのない開放的な空間の設計も可能。  
プランの幅が広がります。



## 車2台を駐車できるビルトインガレージ

狭小地でのビルトインガレージから、  
最大開口6m程度の2台並列ビルトインガレージまで  
実現可能です。



# 建築の夢が広がる。

## 狭小地での建築に対応

在来軸組工法では難しい狭小地での家づくりや、3階建てなどの高層階の建築も可能です。



## 開放的なオープンスペースを持った店舗併用住宅

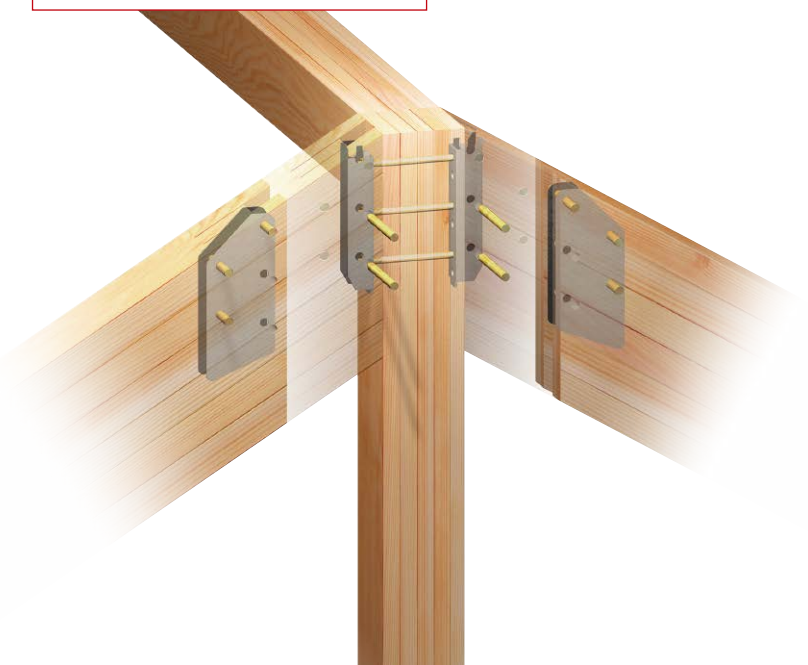
3階建ての店舗併用住宅の場合、2・3階の居住空間の構造性能を損なわず、1階の店舗に壁の少ないオープンスペースを確保できます。



屋根裏空間を自在にデザイン。

## 登り梁

屋根勾配を自在に設定できます。



## 建築条件や設計に合わせ、天井・屋根空間を創造する登り梁

4寸から10寸まで対応可能な金物で、アクセントの効いた梁のレイアウトなど自由な天井空間を創造できます。



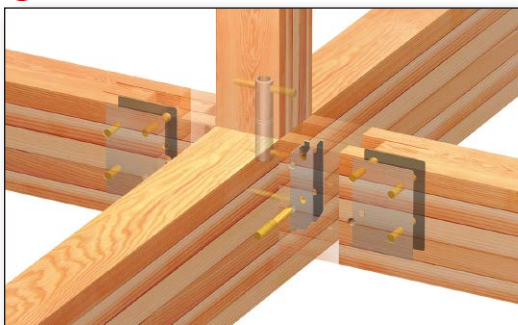
※イラストはイメージです。

# 高精度・高強度に組み上げる信頼と安

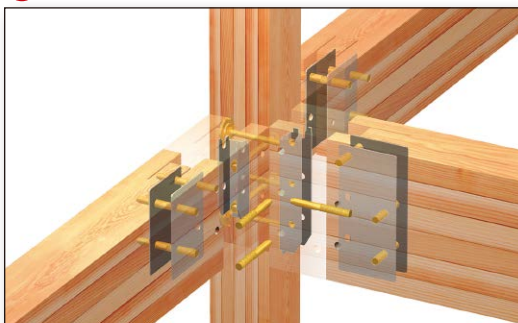
柱と梁、桁と小屋束、土台と基礎…。さまざまな躯体組立や梁成と梁勾配に対応できる《プレセッター》は、耐震性・耐久性・気密性・省エネルギーなどのニーズに対応。

プレカット会社で加工された構造材の接合部に《プレセッター》を組み込み、高精度・高強度の構造躯体とスピーディな施工を両立させています。

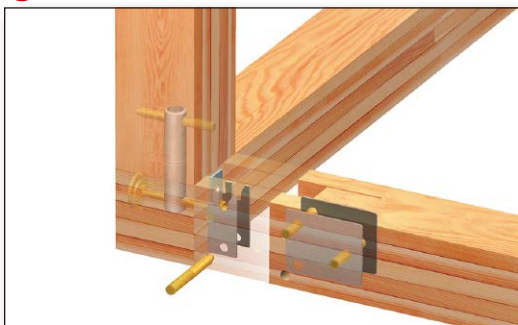
① 梁の通しに小梁と小屋束を接合



② 通し柱に3方向から梁を接合



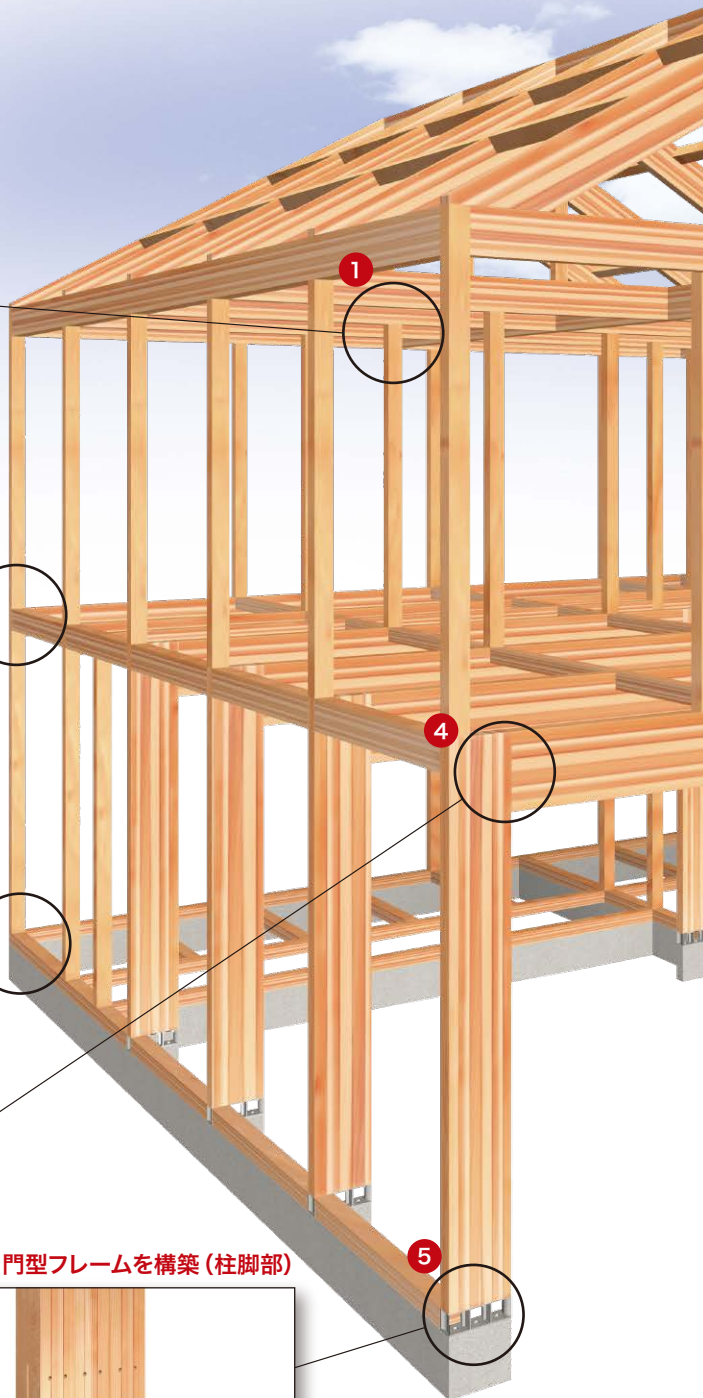
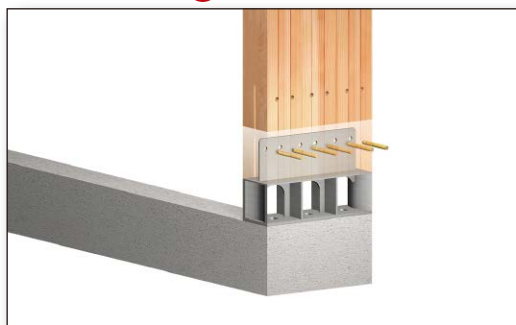
③ 角で柱と土台を接合



④ 門型フレームを構築 (柱頭部)

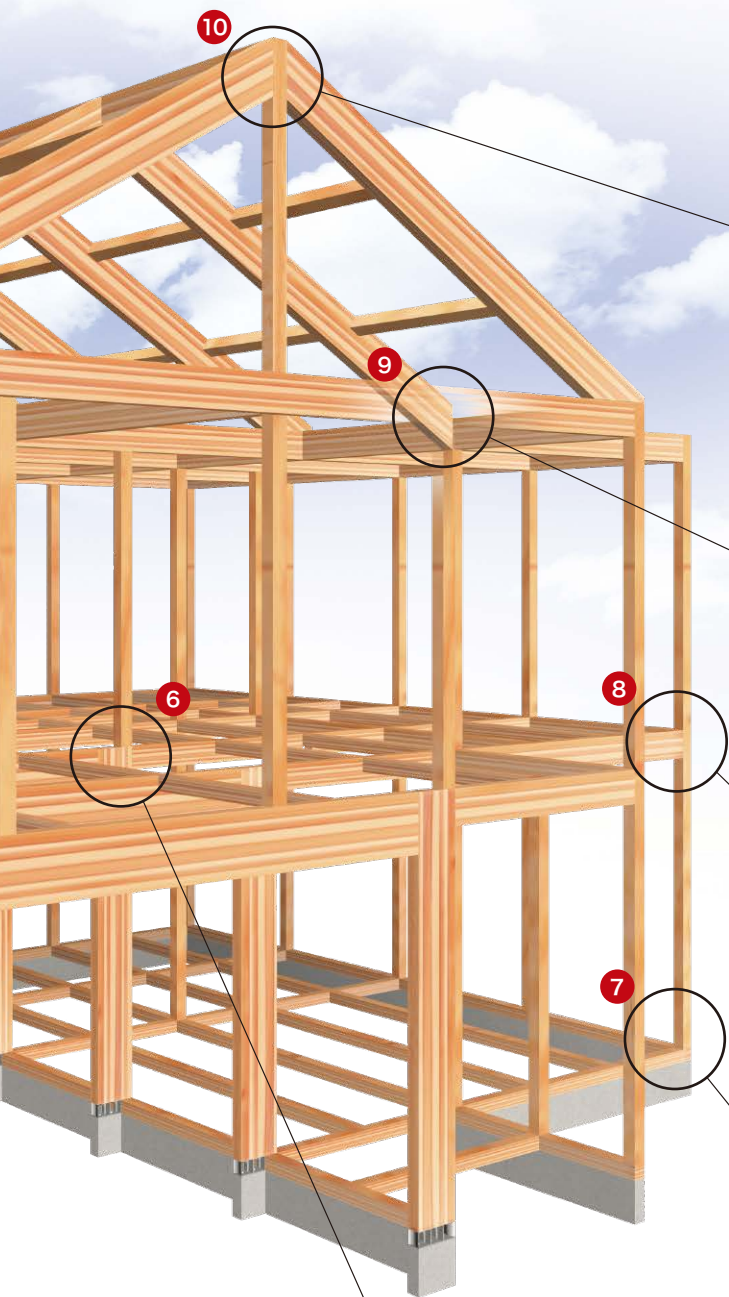


⑤ 門型フレームを構築 (柱脚部)





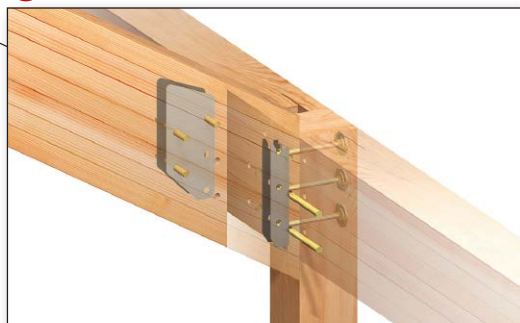
# 心の木造建築。



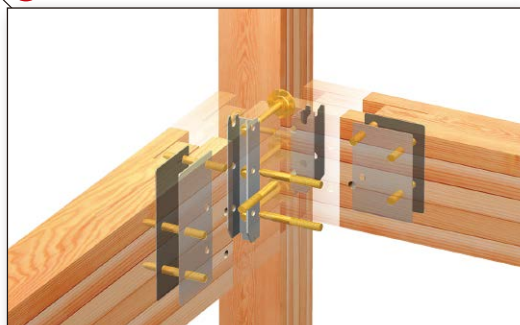
10 登り梁を構築



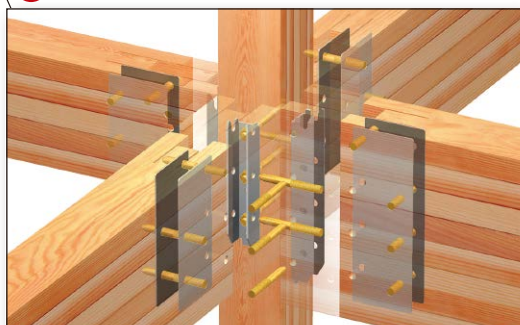
9 登り梁を構築



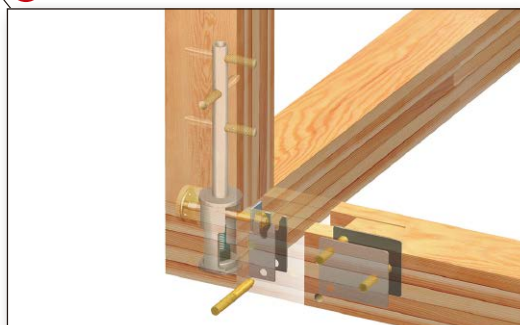
8 角の通し柱に梁を接合



6 梁成の異なる梁を4方向から接合



7 柱と土台を接合し、基礎に固定

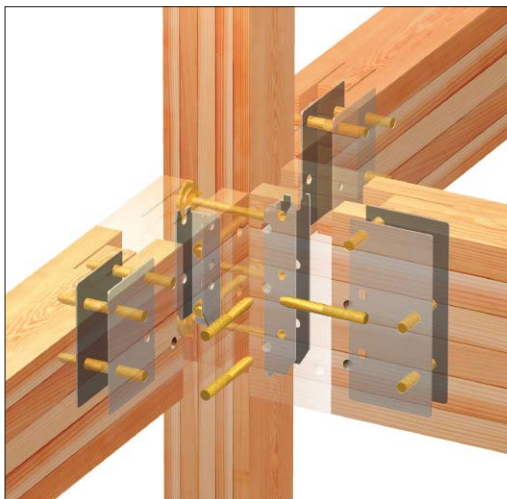


## プレセッター梁受金物

プロイズ  
(PZタイプ)



スプルス集成材同等以上、及びハイブリッド・ビーム、ドライ・ビームに対応しています。樹種ごとの詳細耐力・仕様はホームページのマニュアルをご確認ください。

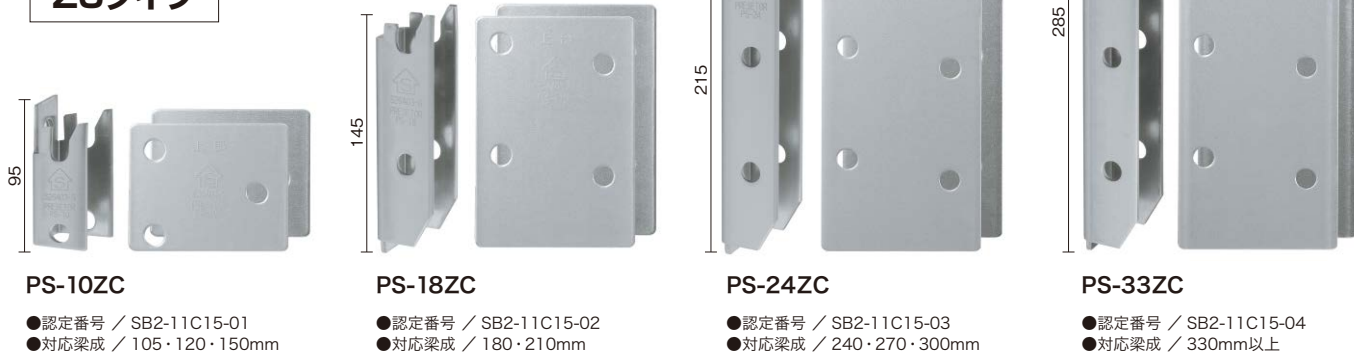


### プレセッター梁受金物耐力試験

材種	柱／スプルス同一異等級集成材 E95-F315以上 梁／スプルス対称異等級集成材 E105-F300以上			
	型番	PS-10	PS-18	PS-24
短期基準引張耐力(kN)	12.3	20.9	28.6	39.4
短期基準せん断耐力(kN)	13.0	22.3	33.6	44.7
短期基準せん断耐力(kN) ボルト25mmスラシ	11.0	23.6	35.6	42.7
短期基準逆せん断耐力(kN)	5.2	23.9	29.2	43.6

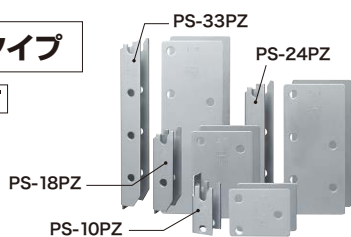
(公財)日本住宅・木材技術センター

### ZCタイプ



### PZタイプ

プロイズ



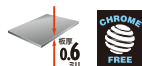
### ZCタイプ

材 質	JIS G 3302 SGHC
表面処理	溶融亜鉛めっき鋼板 (Z27 クロムフリー)

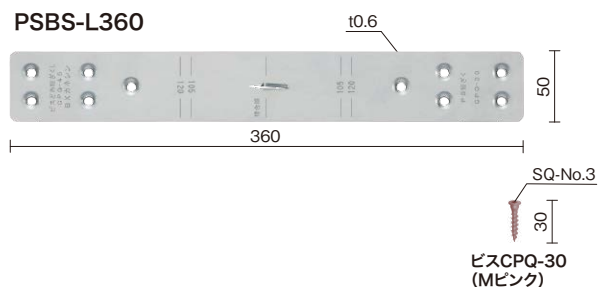
### PZタイプ (プロイズタイプ)

材 質	JIS G 3131 SPHC
表面処理	プロイズ処理

### PS短ざく



PSBS-L360



### PS短ざくと梁受金物を組合せた場合の耐力一覧表

梁受金物	短期許容引張耐力(kN)					
	PS短ざく使用枚数					
	なし	1枚	2枚	3枚	4枚	
プレセッター	PS-18	29.7	33.5	37.3	41.1	44.9
	PS-24	31.4	35.2	39.0	42.8	46.6
	PS-33	46.8	50.6	54.4	58.2	62.0

※梁はオウシュウアカマツ対称異等級集成材E105-F300以上  
※柱を介した梁接合部の耐力数値です。

### PS短ざく耐力試験

型番	短期許容引張耐力(kN)
PSBS-L360	3.8

※本製品を「PS-18、24、33」に対し  
ハウスプラス確認検査(株)  
追加加工した場合の耐力数値です。

●ご使用前に必ずホームページのマニュアルをご確認ください。

## プレセッタータイプM梁受金物



無垢材に対応しています。詳しくは下の無垢材基準・規格をご参照ください。



### 無垢材基準・規格

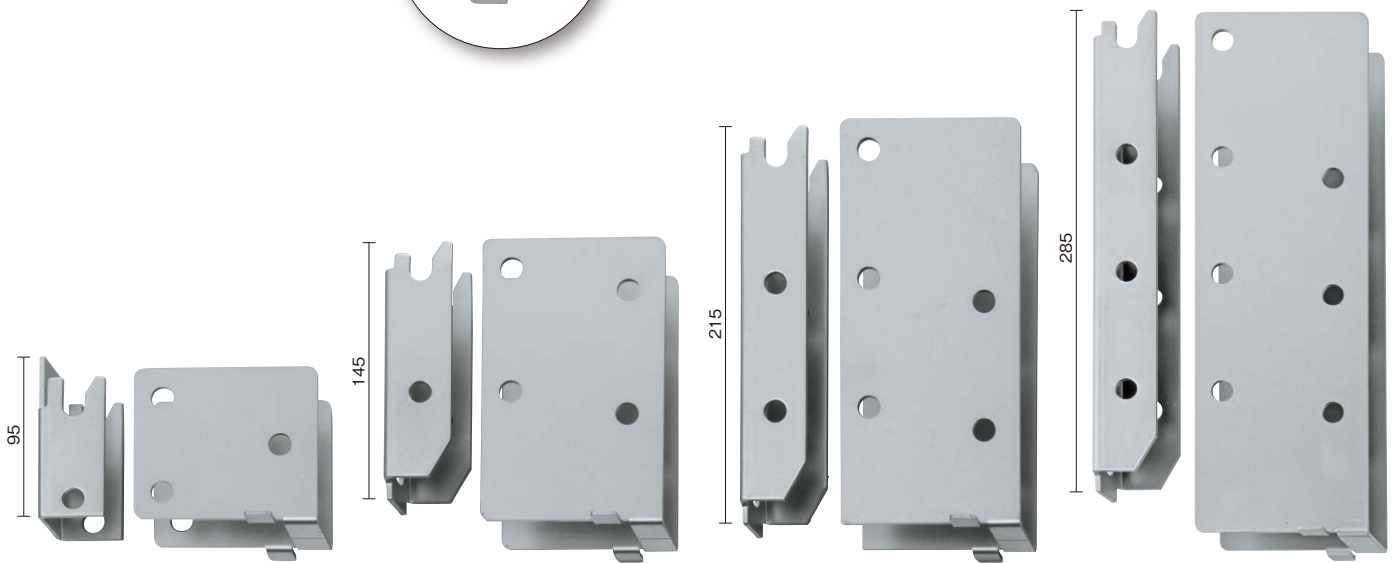
柱	・・・杉KD材 E70以上SD15以下	※使用する木材は左記記載のヤング係数、含水率を満たしたJAS材を推奨しております。その他の木材を使用する場合は、設計者様のご判断で適切なご検討をお願いいたします。
土台	・・・檜KD材 E70以上SD15以下	
梁	・・・杉KD材 E70以上SD15以下またはSD20以下(梁成が大きい場合)	

### プレセッタータイプM梁受金物耐力試験(柱・梁/杉無垢材)

	M/PS-10PZ M/PS-12PZ M/PS-15PZ	M/PS-18PZ M/PS-21PZ	M/PS-24PZ M/PS-27PZ M/PS-30PZ	M/PS-33PZ M/PS-36PZ M/PS-39PZ
短期基準引張耐力(kN)	10.8	17.1	17.9	20.0
短期基準せん断耐力(kN)	14.7	16.5	24.5	40.4
短期基準せん断耐力(kN)	4.8	13.3	25.9	34.5

(一財)建材試験センター、ハウスプラス確認検査(株)

【注意事項】無垢材にはひび割れやソリ、曲がりなど製品上避けられない特性があります。性能試験時には比較的にこのような現象の少ない材料を使用して耐力の確認を取りました。お施主様への説明を十分にを行い使用者の責任のもと、製品特性をご理解の上、安全性を確認してご利用ください。



M/PS-10PZ (写真)

●対応梁成 / 105mm

M/PS-12PZ

●対応梁成 / 120mm

M/PS-15PZ

●対応梁成 / 150mm

M/PS-18PZ (写真)

●対応梁成 / 180mm

M/PS-21PZ

●対応梁成 / 210mm

M/PS-24PZ (写真)

●対応梁成 / 240mm

M/PS-27PZ

●対応梁成 / 270mm

M/PS-30PZ

●対応梁成 / 300mm

M/PS-33PZ (写真)

●対応梁成 / 330mm

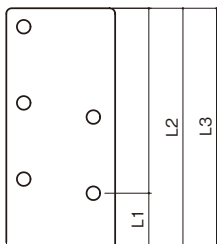
M/PS-36PZ

●対応梁成 / 360mm

M/PS-39PZ

●対応梁成 / 390mm

プレートは梁成ごとに異なります。



各サイズの詳しい寸法はお問合せください。

### プレセッタータイプM梁受金物プレート寸法 (mm)

	M/PS-10PZ	M/PS-12PZ	M/PS-15PZ	M/PS-18PZ	M/PS-21PZ	
L1	41.5	56.5	86.5	60.0	90.0	
L2	85.0	100.0	130.0	160.0	190.0	
L3	87.3	102.3	132.3	162.3	192.3	
	M/PS-24PZ	M/PS-27PZ	M/PS-30PZ	M/PS-33PZ	M/PS-36PZ	M/PS-39PZ
L1	50.0	80.0	110.0	70.0	100.0	130.0
L2	220.0	250.0	280.0	310.0	340.0	370.0
L3	222.3	252.3	282.3	312.3	342.3	372.3

材質	JIS G 3131 SPHC
表面処理	ブロイズ処理

単位:mm

## プレセター門型フレームセット

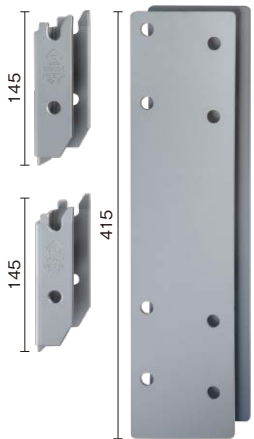
**プロイズ**  
(PZ-PSMF-45,  
PZ-PSMF-36HDのみ)

**CHROME FREE**  
(PZ-PSMF-45,  
PZ-PSMF-36HDのみ)

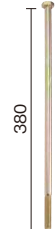
スプルー集成材同等以上に対応しています。



PZ-PSMF-45



PSMF-MB380



CN-50



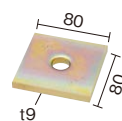
プレセター丸座金



DP-118



角座金 W9.0x80



PZ-PSMF-36HD



ハウスプラス住宅保証(株)  
で試験済みです。



性能試験受付番号: HP05-ST003  
最大スパン: 6.5メートル  
壁量: 1フレームあたり8メートル相当  
(簡易チェック時の参考値。別途構造計算必要)

※プレセター門型フレームは原則構造計算  
が必要です。ご利用前にBXカネシンCSセ  
ンターまで、お問合せください。

TEL.03-5671-1077

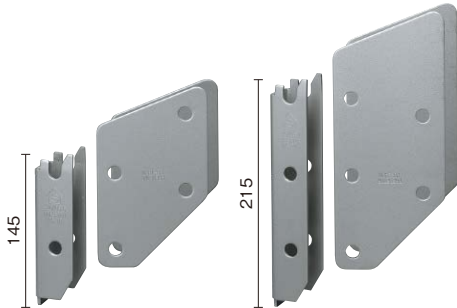
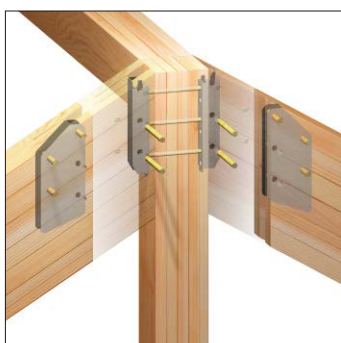
**CS** CENTER BXカネシンCSセンター  
BX Kaneshin Customer Support Center

## プレセター登り梁受金物

**プロイズ**

**CHROME FREE**

スプルー集成材同等以上に対応しています。



PS-18NPZ

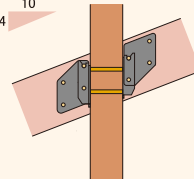
●対応梁成 / 180・210mm

PS-24NPZ

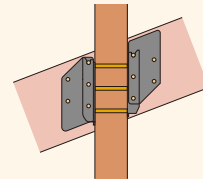
●対応梁成 / 240・270・300mm

※4寸勾配から10寸勾配までの登り梁を支えます。

〈4寸の場合〉

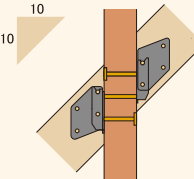


PS-18NPZ

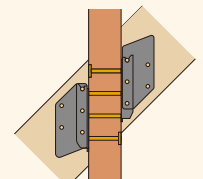


PS-24NPZ

〈10寸の場合〉



PS-18NPZ



PS-24NPZ

### プレセター登り梁受金物耐力試験 (柱・梁/スプルー集成材)

	PS-18NPZ		PS-24NPZ	
	4寸勾配	10寸勾配	4寸勾配	10寸勾配
短期基準引張耐力(kN)	22.4	25.3	31.7	31.9
短期基準せん断耐力(kN)※	42.2	36.4	52.4	57.2
短期基準逆せん断耐力(kN)※	48.0	44.7	60.5	61.4

※勾配での試験のため、金物は上下で使用方法が異なります。  
そのため、金物1個あたりではなく試験体1体あたりの評価となります。

(公財)日本住宅・木材技術センター

●ご使用前に必ずホームページのマニュアルをご確認ください。

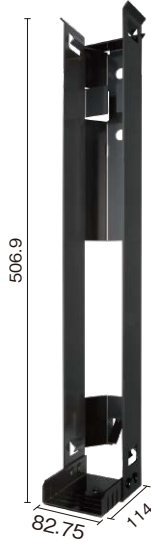
## PS-Iハンガー



PSIH356



PSIH508



### PS-Iハンガー耐力試験

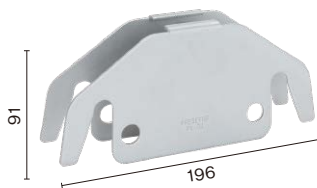
型番	短期基準接合せん断耐力(kN)
PSIH356	8.9 (4.4)
PSIH508	9.1 (4.5)

※( )内、長期基準耐力  
短期基準接合せん断耐力の1/2で算出  
※支持梁は、105x180mm、オウシュウアカマツ対称異等級集成材 E105-F300以上

## プレセッター土台継手金物



PS-DJ

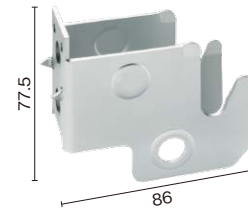


## プレセッター梁受金物バリアフリー



高耐食仕様

PS-10BF



和室バリアフリー用の金物で、大引きの天端を土台天端より最大48mmまで下げることができます。

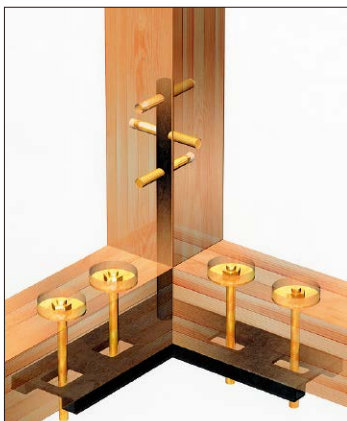
## プレセッター柱脚金物・II

(105用)

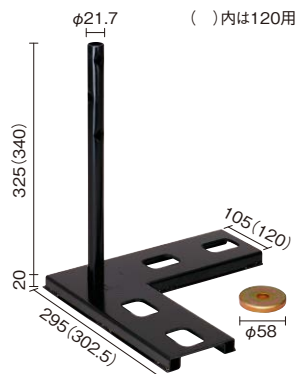


## プレセッター柱脚金物

(120用)



●コーナータイプ  
PSHD-30CN-II(105用)  
PSHD-30CN(120用)

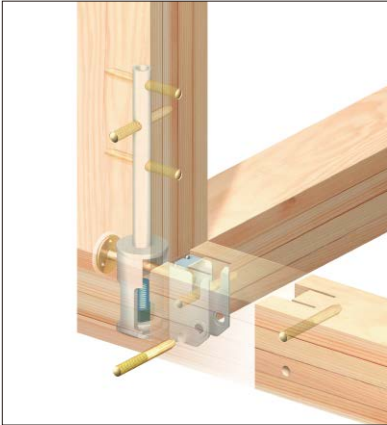


●ストレートタイプ  
PSHD-30ST-II(105用)  
PSHD-30ST(120用)

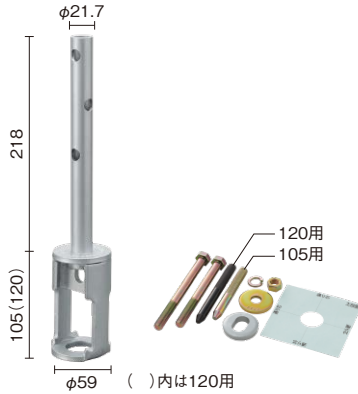


※プレセッター柱脚金物・IIとプレセッター柱脚金物は板厚、ドリフトピンの穴径が異なります。詳しくはホームページのマニュアルをご確認ください。

## プレセッター柱脚金物 (一体型)



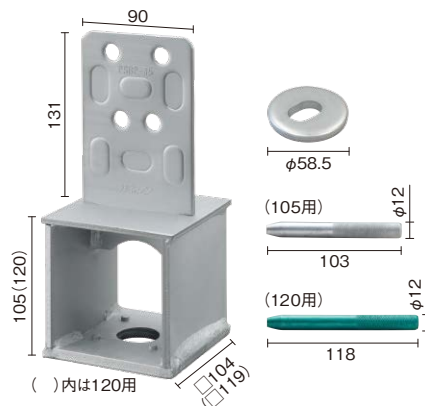
PS-OP (105用)  
PS-OP (120用)



## 高耐力柱脚金物45



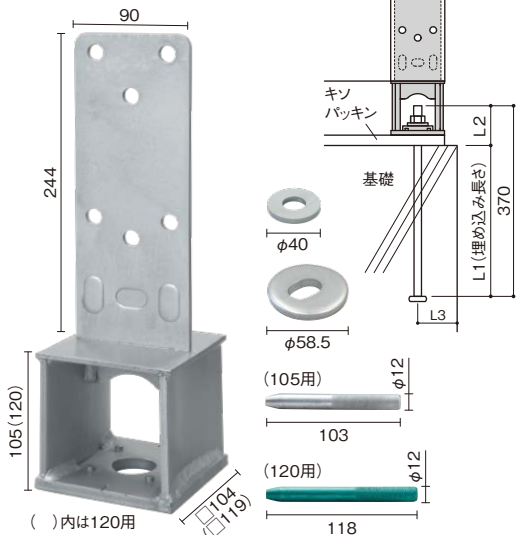
PSBP-45 (105用)  
PSBP-45 (120用)



## 高耐力柱脚金物75

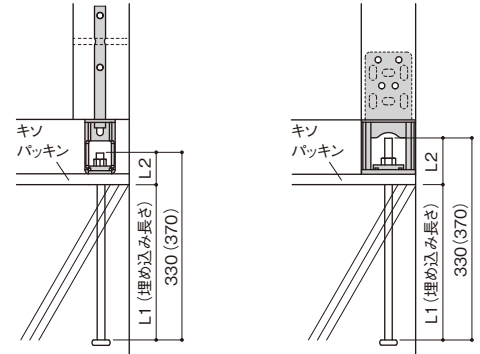


PSBP-75 (105用)  
PSBP-75 (120用)



### ■納まり図 ( )内の寸法は高耐力フレックスアンカーボルト

プレセッター柱脚金物 (一体型) 高耐力柱脚金物45



### 対応アンカーボルト (別売品)

#### コルトアンカーボルト

CA16-33



対応可能引張耐力: **37.0kN**以下  
コンクリート幅: 135mm以上  
コンクリート設計基準強度:  $F_c = 18\text{N/mm}^2$ 以上

土台材 パッキン	105または120 パッキン無	105または120 パッキン有 (20mm)
L1	270~290 (mm)	270 (mm)
L2	40~60 (mm)	60 (mm)

#### 高耐力フレックスアンカーボルト

PZ-FA16-37



対応可能引張耐力: **60.0kN**以下  
コンクリート幅: 150mm以上  
コンクリート設計基準強度:  $F_c = 21\text{N/mm}^2$ 以上

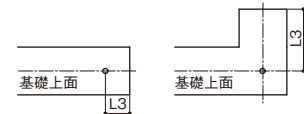
土台材 パッキン	105または120 パッキン無	105または120 パッキン有 (20mm)
L1	310~330 (mm)	310 (mm)
L2	40~60 (mm)	60 (mm)

※柱の引抜き力が37kNを超える場合は必ず高耐力フレックスアンカーボルトをご使用ください。また、運用耐力は柱脚金物の耐力に準じます。

### ■納まり図

隅柱・中柱の場合

隅角部の場合



### 専用アンカーボルト (別売品)

#### 高耐力フレックスアンカーボルト

PZ-FA16-37



土台材 パッキン	105または120 パッキン無	105または120 パッキン有 (20mm)
L1	310~320 (mm)	300 (mm)
L2	50~60 (mm)	70 (mm)

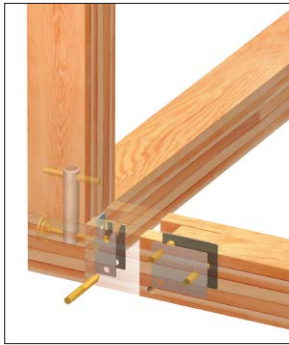
		必要基礎幅		
		150mm	180mm	210mm
L3	75mm以上	54kN	65kN	75kN
	150mm以上	65kN	75kN	75kN
	250mm以上	75kN	75kN	75kN

※コンクリート設計基準強度:  $F_c = 21\text{N/mm}^2$ 以上

※各種合成構造設計指針より算出

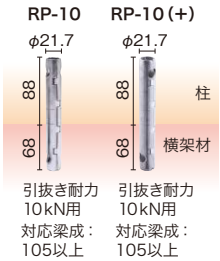
※運用耐力は柱脚金物と基礎のどちらか低い耐力に準じます。

●ご使用前に必ずホームページのマニュアルをご確認ください。



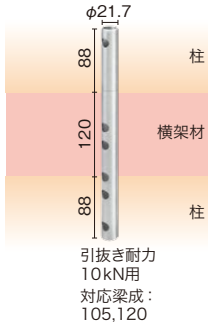
### ロールパイプ

高耐食仕様をご希望の方はお問い合わせください。



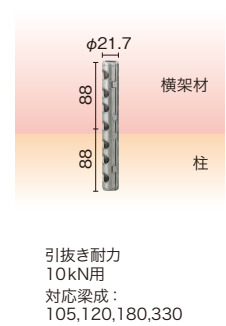
### フレックスパイプ

FP-260 ※梁成120mmの場合

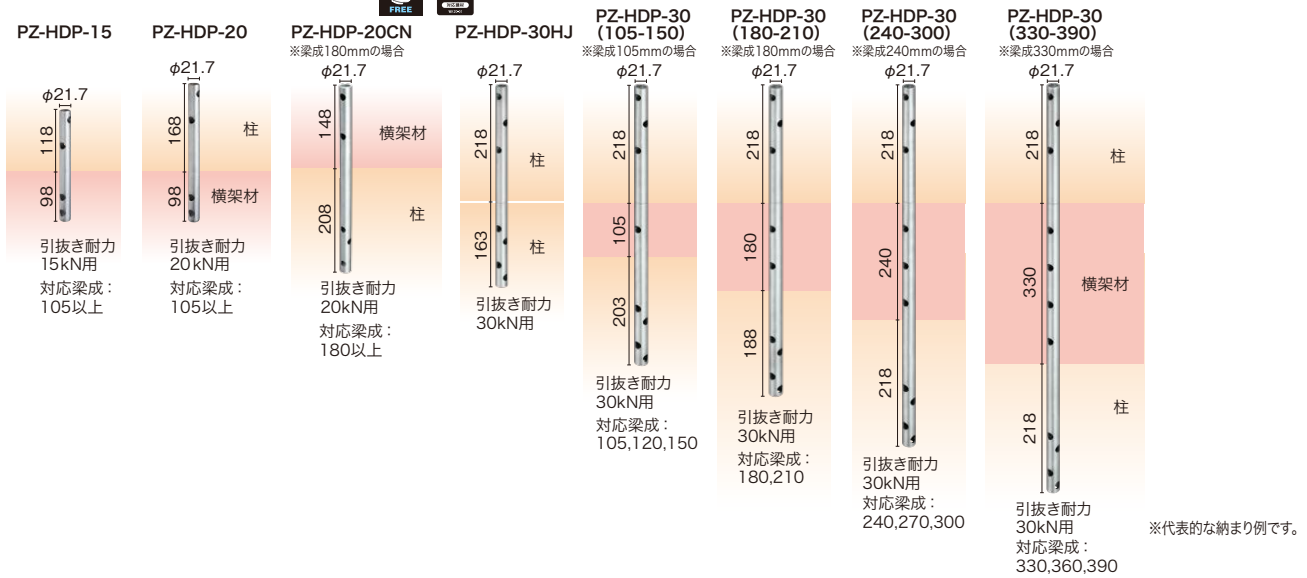


### ロールフレックスパイプ

RFP-140 ※梁成120、330mmの場合



### PZホールダウンパイプ



柱脚・パイプの引張耐力一覧表 (単位:kN)

名称	型番	中柱	隅柱	出隅柱	柱継ぎ
ロールパイプ	RP-10	11.2	—	11.1	13.7※1
	RP-10(+)	11.9	—	10.3※2	—
ロールフレックスパイプ	RFP-140	11.9	—	11.2	—
フレックスパイプ	FP-260	—	11.1	—	—
PZホールダウンパイプ	PZ-HDP-15	21.1	—	16.2	—
	PZ-HDP-20	24.3	—	16.9※2	—
	PZ-HDP-20CN	—	24.5※3	—	—
	PZ-HDP-30HJ	—	30.6	—	30.6
	PZ-HDP-30(105-150)	—	30.6	—	—
	PZ-HDP-30(180-210)	—	30.6	—	—
	PZ-HDP-30(240-300)	—	30.6	—	—
PZ-HDP-30(330-390)	—	30.6	—	—	
PZホールダウンパイプ (木口から柱を20mmカットした仕様)※4	PZ-HDP-20	24.3※5	—	—	—
プレセッター柱脚金物(一体型)	PS-OP	—	30.1	—	—
プレセッター柱脚金物	PSHD-30CN	—	—	30.8※6	—
	PSHD-30ST	30.5※7	—	—	—
プレセッター柱脚金物・II	PSHD-30CN-II	—	—	31.1※7	—
	PSHD-30ST-II	30.2※7	—	—	—
高耐力柱脚金物45	PSBP-45	—	45.9	—	—
高耐力柱脚金物75	PSBP-75	—	75.0	—	—

※1 柱: スプルー同一等級集成材 E95-F315 ※2 柱: スプルー同一等級集成材 E95-F315、横架材: スギ ※3 柱: スギ、横架材: スプルー対称異等級集成材 E105-F300 (梁成180mm以上) ※4 土台プレートII(めり込み防止用)などのめり込み防止用座金と併せて使用可能。土台プレートII(めり込み防止用)の場合は柱は木口から12mmカット(柱の木口からの最大カット可能寸法は20mm)。※5 従来仕様の耐力数値(24.3kN: ハウスプラス確認検査(株))相当以上を確認済み。※6 柱、横架材: スプルー同一等級集成材 E95-F315 ※7 柱: スギ、横架材: ヒノキ ※異なる使用樹種(LVL除く)の中の最小値を記載しています。(樹種ごとの詳細耐力・仕様はホームページのマニュアルをご確認ください。)\*LVL仕様の耐力数値はホームページのマニュアルをご確認ください。

## PS座付ボルト

PSZ



φ12mm  
L/110,125,140

ナット付とバネナット付の2種類あります。

## PZ PS座付ボルト

PZ-PSZ



φ12mm  
L/110,125,140

バネナット付とVロックナット付の2種類あります。

## 中ボルト

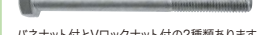
MB



φ12mm  
L / 110, 120, 125, 130, 135, 140, 145, 150, 160  
ナット付とバネナット付の2種類あります。

## PZ中ボルト

PZ-MB



バネナット付とVロックナット付の2種類あります。  
φ12mm  
L / 110, 120, 125, 130, 135, 140, 145, 150, 160  
※バネナット付のみ

## Vロックナット



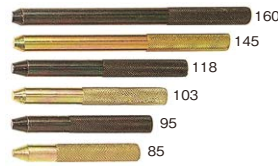
タイプM専用  
M12用



木やせによるナットの落下を防止します。

## ドリフトピン

DP



φ12mm L / 85, 95, 103, 118, 145, 160

## PZドリフトピン

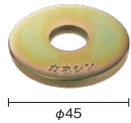
PZ-DP



φ12mm L / 88, 103, 118

## 丸座金

4.5×45φ



φ45

## PZ丸座金

PZ-4.5×45φ



## プレセッター丸座金

PS-9×58φ



φ58

プロイス仕様をご希望の方はお問合せください。

BX

BX GROUP

# BXカネシン株式会社

本社 / 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸4-19-12

### 営業拠点

- 営業本部 / 〒124-0024 東京都葛飾区新小岩1-53-10 朝日生命新小岩ビル3階  
Tel.03-3696-6781 Fax.03-3696-6770
- 大阪支店 / 〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町3-2-13 平野町中央ビル7階  
Tel.06-4708-3326 Fax.06-4708-3925
- 仙台営業所 / 〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡4-5-22 宮城野センタービル5階  
Tel.022-349-8981 Fax.022-349-9033
- 新潟営業所 / 〒955-0001 新潟県三条市三貫地新田134  
Tel.0256-47-1451 Fax.0256-64-8499
- 名古屋営業所 / 〒460-0005 愛知県名古屋市中区東桜2-22-18 日興ビルディング6階  
Tel.052-325-8700 Fax.052-325-8701
- 福岡営業所 / 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2-17-19 安田第5ビル5階  
Tel.092-260-3335 Fax.092-260-3338

### お問合せ

営業本部  
Tel.0120-106781 Fax.0120-677010(通話料無料)

<https://www.kaneshin.co.jp/>

●2022年10月発行  
●このカタログに記載された仕様は、改良のため予告なしに変更することがあります。